

一般社団法人日本シニア起業支援機構(J-SCORE)

第9期定時会員総会 資料

注記：第9期(2023年10月1日～2024年9月30日)

2024年11月30日

一般社団法人日本シニア起業支援機構

審議事項

- | | | |
|-------|------|--------------|
| 第1号議案 | 第9期 | 事業報告の件 |
| 第2号議案 | 第9期 | 収支決算報告に関する件 |
| 第3号議案 | 第9期 | 財産目録に関する件 |
| 第4号議案 | 第9期 | 監査報告に関する件 |
| 第5号議案 | 第10期 | 事業計画(案)に関する件 |
| 第6号議案 | 第10期 | 予算計画(案)に関する件 |
| 第7号議案 | 第10期 | 役員選任に関する件 |

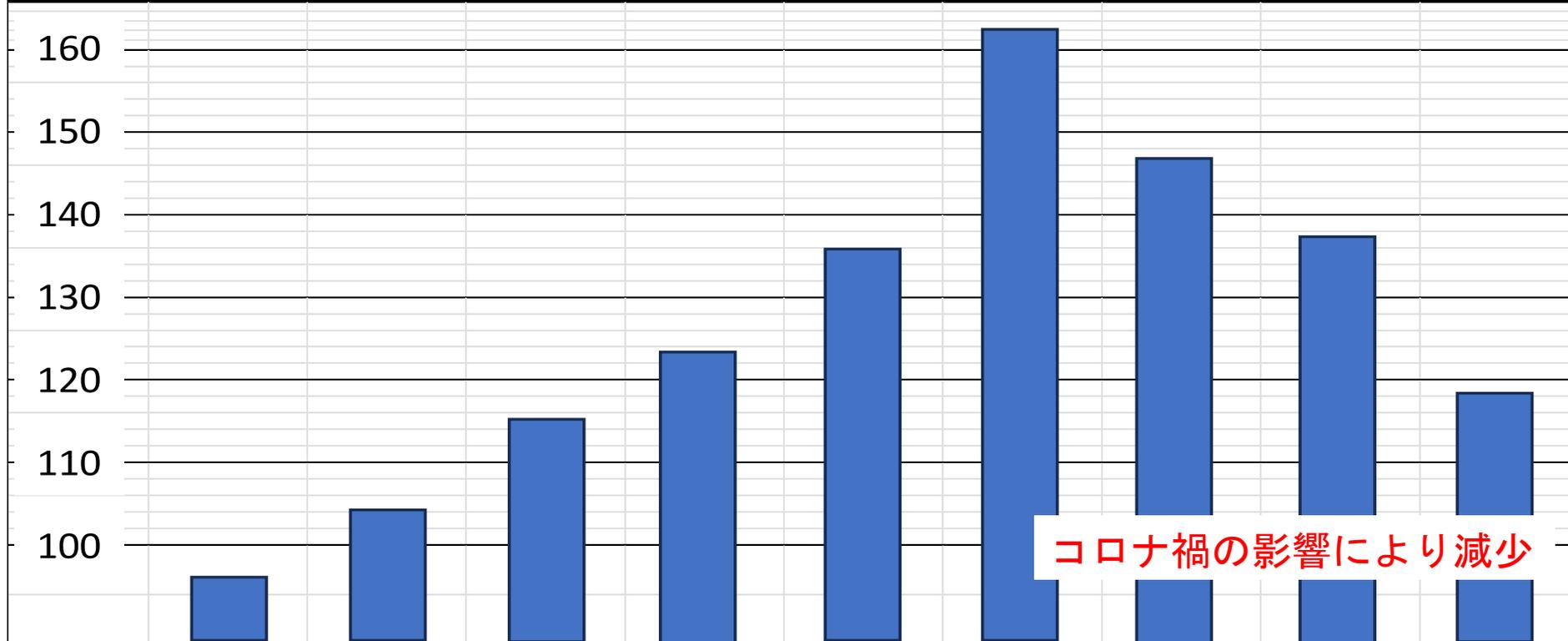
第1号議案 第9期 事業報告の件

- (1) 会員数の推移
- (2) シンポジウム・講演会・セミナー事業
- (3) 販売支援事業
- (4) 人材活用事業(営利活動)
 - ① 補助金申請支援
 - ② 事業化プロデュース
 - ③ 受託コンサルティング
- (5) 研究会・その他のプロジェクトの活動
- (6) 広報活動
- (7) 企業・団体との業務提携

【第1号議案】第9期事業報告

(1) 会員の推移 (第1期～第9期)

	第1期末	第2期末	第3期末	第4期末	第5期末	第6期末	第7期末	第8期末	第9期末
	16.9.30	17.9.30	18.9.30	19.9.30	20.9.30	21.9.30	22.9.30	23.9.30	24.9.30
口数	84	90	97	103	116	144	130	122	103
顧問	12	14	18	20	20	19	17	15	15
合計	96	104	115	123	136	163	147	137	118



【第1号議案】第9期事業報告

(2)シンポジウム・講演会・セミナー事業

名称	活動内容
①シンポジウム ※非営利事業	■目標:1回(2024年1月) ・産学官連携による農・食・健康に関するシンポジウム ■実績:1回 J-SCORE事務所とZoomにより開催
①定例講演会 ※ビジネスマッチング ※非営利事業	■目標:11回 原則として毎月第四土曜日の午後開催 ・奇数月:農・食・健康に関する案件+SDGs案件(紹介) ・偶数月:新技術・新事業(ICT・AI・省エネ・再エネ・防災) ■実績:11開催・・・詳細は別紙
②セミナー ◆非営利事業 ◆営利事業	■目標:4回以上/年 ・会員または外部からの要望(共同開催)により開催 ■実績:2回開催・・・詳細は次頁
③夢追いサロン	■目標:特になし・・・会員が自主的に開催する ■実績:合計6回 ・夢いおサロン平塚(3回) ・夢追いサロン北九州(1回) ・夢追いサロン目黒(1回)桜まつりと兼ねて開催

第9期 シンポジウム開催実績

(産学官連携による農・食・健康に関するシンポジウム)

1. 日程:2024年1月27日(土)13:15~17:30 (13:00から受付開始)
2. 開催方法:ハイブリット形式……J-SCORE事務所とZoom会議
3. シンポジウム プログラム
 - ◆講演1:「農水省の農業政策について」
講師 大熊 武 農水省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室長
 - ◆講演2:「農研機構の紹介」
講師 田中 康治 農研機構 広報部長
 - ◆講演3:「国際農林水産業研究センターの紹介」
講師 杉野 智英 国際農林水産業研究センター企画連携部 部長
 - ◆講演4:「JATAFF活動の紹介」
講師:安東 郁男 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 専務理事
 - ◆講演5:「個人・民間による世界の友好・相互理解を目指すJICAスキームの紹介
(農業事例)」
講師:日原一智 独立行政法人国際協力機構(JICA) 経済開発部 技術士(農業部門、)
 - ◆講演6:「一般社団法人日本有機資源協会(JORA)の紹介」
講師:柚山 義人 一般社団法人日本有機資源協会(JORA) 専務理事
 - ◆講演7:「未来農林事業開発研究会の活動事例の紹介」
講師:松井武久 技術経営研究センター 所長 J-SCORE代表理事

第9期の定例講演会(ビジネスマッチング)開催実績

10月	AIで誰でも簡単に本が出せる新しい出版の紹介	田淵義朗	(株)ソーシャルメディアリスク研究所 代表取締役
	会員発案の新ビジネス事業化プロデュースの紹介	藤川博巳	J-SCORE副代表理事
11月	新型竹粉製造機および付加価値を生む乳酸発酵竹粉の紹介	佐野 孝志	(株)グリーンネット・エンジニアリング 代表取締役社長
	J-SCORE所管の未来農林事業開発会の活動紹介	松井武久	J-SCORE代表理事
12月	クラウドバックアップサービスからインテリジェントなDXソリューションへの展開	志田大輔	AOSデータ株式会社 取締役
	電磁波障害の実際とその対策について紹介	玉腰 薫	株式会社ダイヤシステムズ 代表
2月	30分しか飛ばないドローンを90分飛ばす発電機の紹介	高藤 恭胤	高藤総合研究所 合同会社 代表社員
	非侵襲・非接触型バイタルサイン測定・管理システム	李 ソン範	株式会社ヒュージョン 代表取締役
3月	一般社団法人 有機系廃棄物資源化協会の活動の紹介	河野 順一	株式会社ネスパ 取締役会長(一社)有機系廃棄物資源化協会(OWRA)代表理事
	専門家のコレクティブインパクト興しをめざして	芝原 靖典	Japa 日本専門家活動協会 理事長
4月	J-SCOREの営利活動紹介と会員等への成功報酬の説明	藤川博巳	J-SCORE副代表理事
	皇居で施工採用実績のあるナノメンテSB工法の紹介	神田智一	株式会社システムブレイン 代表取締役
5月	資源循環型農業の新たな取組みのご紹介 ～濃縮バイオ液肥の製造と利用	長尾 衛	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株) 排水処理事業部O&M部 担当部長
	マイクロヒートパイプアレイの製品への応用	小松伸二郎	ピュアエナジー株式会社 技術管理部
6月	あらゆるビジネスに世界で戦えるインフラの紹介	池田 賢次	ジーフィット(株) 営業マネージャ
	移動式大型エアコンの特徴と企画開発状況の紹介	宮本幸伯	(株)大同機械 企画開発部 部長
	建設業界におけるベトナム高度人材採用及び技術移転	LE LONG	(株)HANABI 代表取締役社長
7月	世界で注目されている鮮度保持技術(Denbaテクノロジー)の紹介	金内惣榮	長岡ヘルシー販売株式会社 代表取締役
	農と食を取り巻く環境変化とリスクマネジメント	松井武久	J-SCORE(代表理事)
8月	SDGsに対応した防音材ー音波干渉型防音パネルの紹介	福原 博篤	(株)エーアール 代表取締役
	ミラー(鏡)×IoT・DX「スマートミラー」で用途・事業の拡大	町田 敏	Mirart 株式会社 執行役員
9月	木材建材の防食・防蟻技術(AZN処理)と用途拡大の紹介	宮崎 豊 北田智昭	兼松サステック一級建築士事務所 高原木材(株)専務取締役兼福岡支店長
	SIGN Water Generator (サイン水ジェネレーター)の紹介	松原智司	日本アガリクス株式会社 代表取締役

第9期 セミナー 開催実績

開催年月日:2024年10月

表題:海洋から学ぶ未来の地球

～地震・火山・資源・エネルギー・環境、そして人類～

講師:倉本 真一 国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 理事

開催年月日:2024年2月～

主催:統括責任者 田淵 義朗

講座名:生成AIコンサルタント養成講座

※(社)日本シニア起業支援機構会員だけの特別価格を用意した

内容:生成AIの技術を身につけ、経験、キャリア、人脈を活かして空いた時間を有意義に使って、楽しく副収入を増やす

講師:高橋 和馬……主にDX、データ分析への生成AIの活用

國末 拓実……プロンプトエンジニアとして生成AIを活用

伊藤 雅康……画像制作、動画制作を中心とした生成AIの活用

【第1号議案】第9期事業報告

(3)販売支援事業(非営利活動)

1. 販売支援に関する基本方針

①原則として、J-SCOREが支援契約をしない。

(注記)例外として次の案件は直接販売支援契約を交わしJ-SCOREが元請けにる。

◆実績があり、J-SCOREがプロマネとして支援した方が良い案件

◆製造者責任の少ない技術・商品・ビジネス

②定例講演会で紹介された企業・個人の技術・製品・ビジネスの販売支援は、原則として依頼者と支援者で契約を結び行う。

2. 支援実績

◆J-SCOREが契約している実績 ➡2件

◆会員が契約して支援した実績 ➡数多くある

※詳細は契約先との秘密保持契約等から省略。

※方録と商品をJ-SCORE事務所で閲覧は可能。

【第1号議案】第9期事業報告

(4)人材活用事業(営利活動)

①補助金申請支援		4案件の申請支援を目標とするも0件
②事業化プロデュース	地域防災DXクラウドサービス事業推進PJ	首都圏の自治体へアンケート調査を行いニーズ把握⇒受託実績無し⇒継続
	地域再生事業化PJ	富山県氷見市へ提案(7月)⇒継続
	陸上養殖事業化PJ	氷見市(2案件)、大田市、浜田市等へ提案⇒ 陸上養殖を核にした地域再生 を推進
	生体センシング事業化PJ	生体シートセンサーとスマホ利用バイタル測定を活用して「健康経営」をターゲット
	費用ゼロの輸出支援事業化PJ	陸上養殖に組み合わせて提案中
	音声合成事業化PJ	VOXXサービスの販売代理店契約済
	電力消費低減事業化PJ	①節電塗装工事の顧客紹介、②工場の節電塗装の顧客紹介、③省エネ診断 を夫々実施中
	建物・車の洗淨&コーティング事業PJ	施工代理店募集と建物洗淨工事の顧客紹介を会員が行って紹介料を得る業務提携済
③受託(技術開発、コンサルティング、販売支援、市場/技術調査等)	A社(黒板)の工場改善コンサル	3年間の改善指導が終了⇒社長が謝意
	B社(食品)の技術開発受託	2年間の開発・試作が終了⇒量産は断念
	C社(鉄鋼)の技術開発受託	2か所から受託して実施⇒第10期へずれ込み
	D社(サービス)の事業支援	市場調査を受託・実施・納品して終了

【第1号議案】第9期事業報告

(5)研究会・その他のプロジェクトの活動

	名称	活動内容	推進者
継続	未来農林事業開発研究会	<ul style="list-style-type: none"> ■定期講演会(奇数月) ■産学官連携シンポジウム開催 ■アグリビジネス創生フェア2023出展(下記) 	会長:松井 副会長:川上、森山 関係者:多数
継続	総合的リスクマネジメント研究会	<ul style="list-style-type: none"> ■環境変化をリスクと捉えたマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・AIとリスク ・自然災害とリスク ■一財リスクマネジメント協会と連携 	会長:松井 関係者:数名
継続	各種の展示会および発表会への参加	<ul style="list-style-type: none"> ■アグリビジネス創生フェア2023 出展 <ul style="list-style-type: none"> ・2023年11月20～22日 東京ビッグサイト ■ケーブル技術ショー2024 出展 <ul style="list-style-type: none"> ・2024年7月18日～19日 東京国際フォーラム 	PJリーダー:阿川 協力会社:数社 PLリーダー:松下 協力会社:数社
継続	AIR事業化検討会	<ul style="list-style-type: none"> ■AI・IOT・Robotを活用した新規事業企画 ■定期的(毎週、毎月)Zoomにより開催 	事務局:藤川、松下
継続	SDGs推進協議会	SDGsに関する案件を推進協議会が横断的に纏めて推進 <ul style="list-style-type: none"> ■定例講演会で繰り返し発表 ■自助プラス共助の促進 	会長:松井 事務局長:森岡 PJリーダー:募集中
継続	キンラン保護研究会	<ul style="list-style-type: none"> ■絶滅危惧種(キンラン等)の保護活動 ……今期で終了	会長:橋本 関係者:数名

アグリビジネス創生フェア2023



Agribusiness Creation Fair 2023

アグリビジネス創出フェア

東京ビッグサイト南2ホール

2023年11月20日(月) ≫ 22日(水)

オンラインサイト

2023年10月3日(火) ≫ 2024年3月15日(金)

開催概要

出展者

メインステージ
講演・表彰・セミナー

セミナールーム
セミナー

出展者
プレゼンテーション

コーディネーター

開催案内
ダウンロード

Agribusiness Creation Fair 2023
アグリビジネス創出フェア
Create Agribusiness!

**スタートアップが
未来をつくる**
～産学官連携イノベーション～

アグリビジネス創生フェア2023

出展者一覧

- 食-13 (国)佐賀大学
- 食-14 (国)山梨大学 生命環境学部
- 食-15 (学)東洋大学
- 食-16 (学)崇城大学/(株)安藤通商
- 食-17 (学)崇城大学/山本建設(株)



総合ゾーン

- 総-01 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
- 総-02 (学)岡山理科大学
- 総-03 令和5年度農林水産分野の先端技術展開事業のうち研究開発2課題に係る成果説明
- 総-04 日本大学産官学連携知財センター
- 総-05 ポリテクカレッジ(職業能力開発大学校)
- 総-06 (学)北海道科学大学薬学部
- 総-07 (公財)佐賀県産業振興機構 九州シンクロトロン光研究センター
- 総-08 (公)東京都立大学
- 総-09 (一社)ALFAE
- 総-10 (国)東京海洋大学
- 総-11 (一社)日本シニア起業支援機構
- 総-12 (一社)食の未来システム創造協議会
- 総-13 (国)東海国立大学機構岐阜大学

- 総-14 農研機構(国立研究開発法人 農畜・食品産業技術総合研究機構)
- 総-15 天津管麻(あまつすがそ)プロジェクト(産学官連携伊勢麻振興プロジェクト)
- 総-16 (一社)北海道ヘンプ協会
- 総-17 生物系特定産業技術研究支援センター
- 総-18 ひろさき産学官連携フォーラム
- 総-19 「知」の集積と活用の場 産学官連携協議会
- 総-20 科学を生かす行政に～農林水産省と一緒に安全な農畜水産物の安定供給のための研究・技術に取り組みませんか?～
- 総-21 3Dスキャナ等搭載ドローンと深層学習を活用した帰還困難区域等の森林資源利用システムの開発
- 総-22 農林水産省委託プロジェクト研究の最新成果
- 総-23 FAMIC((独)農林水産消費安全技術センター)
- 総-24 農林水産業における知的財産権・契約実務(弁護士知財ネット)
- 総-25 日本弁理士会
- 総-26 食品の安全性の向上の支援
- 総-27 スマート農業実証プロジェクト
- 総-28 (国)信州大学
- 総-29 地域産学連携コンソーシアム
- 総-30 (公社)農林水産・食品産業技術振興協会
- 総-10-C21 (公財)沖縄科学技術振興センター
- 総-10-B22 (特非)産学連携学会

会場MAP(南2ホール)

ケーブル技術ショー



ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2024

“地域課題”解決のヒントが満載!

オンライン展示会

2024 6/3月 ▶ 8/31土

技術展示会：東京国際フォーラム ホールE

2024 7/18木 9:30 ▶ 18:00 19金 9:30 ▶ 17:00

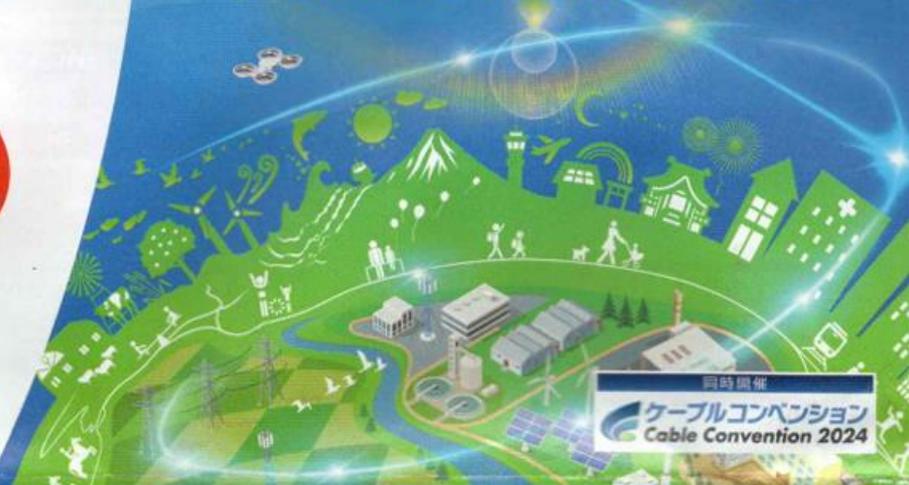
主催：(一社)日本CATV技術協会/(一社)日本ケーブルテレビ連盟/(一社)衛星放送協会

入場無料
登録制

ご招待

Let's join
DX with Cable TV!

ケーブルテレビで地域共創・地域DXを推進



同時開催

ケーブルコンベンション
Cable Convention 2024

ビジネスチャンスとマッチングを最大化するケーブル技術ショー2024

ケーブル技術ショー

技術展示会 出展者一覧 (五十音順)

各出展者の出展概要は公式ウェブページ内でご確認ください。

※2024年4月23日現在

ブースNo. 出展者名	ブースNo. 出展者名	ブースNo. 出展者名
B1-23 RPA テクノロジーズ	C3-1 JCOM	B1-3 パッファロー / バイオス
B1-4 アイウェーブ	B1-27 JPIX	A12-2 パナソニックコネク
B1-10 アイランドシックス	A6-2 ジャパンケーブルキャスト	B1-29 BBIX
B1-31 アドラン・ネットワークス	A12-3 シンクレイヤ	B2-4 ビデオトロン
B2-15 APRESIA Systems	B1-14 スカパー JSAT	B4-3 華為技術日本 / 阪神ケーブルエンジニアリング
B1-28 池上通信機	B1-6 スターデジタル通信	B1-19 フォーティネットジャパン
B6-1 伊藤忠ケーブルシステム	A16-2 住友電気工業	B1-8 フジクラ
B2-8 伊藤忠ケーブルシステム / アイテック阪急阪神	B1-18 センコーアドバンス	A12-1 富士通ネットワークソリューションズ
B2-14 イノコス	C1-1 ソリッド	B1-36 双葉電気
B2-18 イメージニクス	B4-1 ダイコー通産	B2-17 プラットイーズ / プラットワークス
B1-9 インターネットマルチフィード / インターネットイニシアティブ	B2-12 大電	A10-1 古河電気工業
B3-1 VIAVI ソリューションズ	B4-2 DX アンテナ	B2-16 プレーンズ・システム
B1-15 Vecima Solutions	B1-20 DTS インサイト	B1-1 Helpfeel
C1-2 ウェストン / アイディオ	B2-5 ティービーエスネクスト	B2-3 朋栄
B2-7 SCSK	D-1 TVS REGZA	B2-6 マスプロ電工
A6-1 NEC ネットズエスアイ	B1-2 データコントロールズ	B1-12 まほろば工房
B1-5 NTT イノベティブデバイス	B1-34 東亜ソフトウェア	B1-7 ミックウェア ナビゲーションズ
D-8 オーディオストック	B1-35 東京シー・エム・シー	B1-17 三菱電機
D-4 カオンジャパン	B3-1 東京電機産業	A16-1 ミハル通信
B6-2 関電工 / ネットセーブ / ネクストキャディックス	B2-10 東洋紡エンジニアリング	B2-1 メインテクノロジー / イスミ設備設計
D-2 クオリティネット	B2-19 トラフィック・シム	B1-22 MEDIAEDGE
D-3 クリエイトジャパン	B1-33 二幸電気工業	B1-11 メディアキャスト
B1-21 クロスイメージング / 気象サービス	D-7 日宣	B1-13 リーダー電子
B1-32 こしの都ネットワーク / ギブリー	B2-11 日本アンテナ	B1-24 理経
B1-25 サイバー・ネット・コミュニケーションズ	D-6 日本シニア起業支援機構	B1-30 LYNX Technik AG
D-5 XACK	A12-4 日本デジタル配信	B3-2 Ruijie Networks Japan
B2-13 サテライトコミュニケーションズネットワーク	B2-2 ニューメディア	B1-16 ロジネットサービス
B2-9 サン電子	B1-26 ハイテックインター	

【第1号議案】第9期事業報告

(6)広報活動

名称	活動内容	担当理事	担当者
HPのフォロー	■掲載: 定例講演会、新着情報など	主: 藤川 副: 松井	堂田
メルマガ作成	■毎月作成・配布	藤川	藤川
PR・宣伝	■事業協力先の行事参加 ■他の行事に参加し、J-SCOREの紹介	主: 松井 副: 他役員	全会員
講演会の事務	■テキスト印刷、配布、受付など	主: 松井 副: 森岡	甲斐
名刺作成	■J-SCOREの名刺(既定の様式)の作成 ※費用は自己負担 但し役員は事務経費	松井	荻原
会員の声	■会員および事業協力先の人に原稿を依頼し、原稿を確認し、HPへ掲載	松井	堂田
カタログ	■住所変更の修正 ■新規カタログの企画	藤川	堂田

【第1号議案】第9期事業報告

(7)企業・団体との業務提携

	名称	業務内容
継続	株式会社ブレインワークス	・各種行事 ・人材紹介
継続	(一財)山森記念財団	・各種行事 ・富山県氷見市の山森記念財団活動への支援
継続	日本ビジネスインテリジェンス協会(BIN)	・各種行事
継続	NPO法人シニアエキスパートフォーラム(SEF)	・各種行事 ・人材紹介、販売支援
継続	合同会社コラバ	・各種行事
継続	(一社)健康長寿実現推進機構	・各種行事
継続	NPO法人農都会議	・各種行事
継続	(一社)日本有機資源協会	・講演会・セミナー
継続	日中協力センター	・各種行事参加 ・日中間の販売支援
継続	日本生涯現役推進協議会	・事務局受託・高齢化社会関連事業の共催
継続	日本エンジニアリング協会	・各種行事 ・人材紹介・情報交換
新規	日本専門家活動協会(Japa)	・各種行事 ・人材紹介・情報交換

【第2号議案】第9期収支決算報告

正味財産増減計算書(損益計算書)

1. 経常増減の部		(公益事業)	(収益事業)
(1) 経常収益	13,091,661	1,122,000	11,768,751
①受取会費	1,122,000	1,122,000	
②事業収益	11,906,751		11,768,751
③雑収益	62,910		
(2) 経常費用	15,670,663	2,792,685	12,877,878
①事務局経費	3,025,671	2,792,685	
②事業外注費	12,644,992		12,877,878
(3) 当期経常増減額	△2,578,902	△1,469,775	△1,109,127
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	65,705	36	65,669
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	2,283,441	4,135,926	△1,852,485
正味財産期末残高	△299,756	2,666,187	△2,965,943

【第3号議案】第9期財産目録

貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
流動資産	1,460,283	流動負債	2,470,929
現金預金	121,403	未払金	50,016
未収金	125,000	前受金	581,835
前払い費用	88,880	預り金	1,769,078
固定資産	710,890	未払い法人税等	70,000
預け敷金	700,000	正味財産の部	
長期前払い費用	10,890	一般正味財産	△299,756
資産合計	2,171,173	負債及び正味財産合計	2,171,173

【第4号議案】第9期監査報告

監査報告書

令和6年11月28日

一般社団法人 日本シニア起業支援機構

代表理事 松井 武久 殿

一般社団法人 日本シニア起業支援機構

監事 細野 幸男

我々は一般社団法人 日本シニア起業支援機構の第八期（令和5年10月1日～令和6年9月30日）の事業年度における業務の執行並びに同事業年度の一般会計について、当機構の定款に定める規定に基づいて監査を実施した。

監査の結果、業務の執行は、当機構の規則に従い、理事会の決議に基づき誠実に行なわれており、また上記の一般会計はいずれも適正に処理されており、収支計算書及び財務諸表は、当機構の状況を正しく示しているものと認める。

監事 細野 幸男



【第5号議案】第10期事業計画(案)

(1)会員確保(目標)

J-SCOREの事業発展に必要な**財源**は、①人(人財)・②モノ(資産・情報・知的財産)・③金(寄付、貯金、投資)であり、J-SCOREの最大の**財源**は「人(会員)」であり、その会員の年会費は、大きな**金(資金)**である。

しかし、過去三年間、「コロナ禍と有力企業の経営トップの死亡」の影響を受け、大幅に減少した。

そこで、第10期の会員確保(目標)と達成のための戦略は下記のとおりである。

【会員目標】: 第9期末(2024年9月30日)の会員数の10%増

【会員増強の戦略】

①事業協力契約先(企業・団体)を増やす。

➡互いに会費なしの契約を交わし、行事参加を会員相当とする。

②メール会員(無料)とA・I・Rネキストポータル登録会員(無料)を増やす。

③外部にPR・宣伝するために、広報担当に予算を付け、外部との交流を図る

④J-SCOREの活動の見えるかを図るためにJ-SCOREのHPを充実する

⑤全会員が積極的に活動を行い、その成果を会員以外に紹介し、会員を増やす。

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(2)シンポジウム・定例講演会・セミナー・夢追いサロン

①シンポジウム「未来農林事業開発研究会主催」・・・(非営利)

◆1月に産学官連携による農・食・健康に関するテーマで

②定例講演会「技術・ビジネス・商品の紹介」・・・(非営利)

◆原則として毎月第4土曜日J-SCORE事務所にて開催する。
テーマは毎月2～3件

③セミナー「経営・管理者・社員を対象」・・・(営利)

◆開催回数⇒4回／年。

◆開催要領：有料講演会の規定・マニュアルに則り、適宜実施する。

④夢追いサロン・・・(非営利)

◆任意の有志による懇談会(J-SCOREが事務局と受ける)

◆J-SCOREの活動を紹介、参加者からの相談を受ける。

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(3)販売支援事業(非営利活動)

①国内の販売促進

- 有望な商品は、定例講演会で頻度多く発表の機会を作る。
- J-SCOREが直接契約し販売促進をする会社を増やす。
- J-SCOREが会員会社のカタログを作成し、会員の販売支援活動を支援。
- J-SCOREの事務所で展示会&販売を開催(年1回)

②海外の販売促進

- 販売支援契約した会社(A社)と連携強化を図る。
 - ➡過去にJ-SCOREが支援した企業の技術・商品を調査し、A社へ紹介する
 - ➡新たに、海外輸出に相応しい技術・商品を探査し、A社へ紹介する

③J-SCORE事務所で展示会(即売会)を開催

④展示会に参加する

- アグリビジネス創生フェアー2024(11月26日~28日)出展
- ※詳細は契約先との秘密保持契約等から省略。

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(4)人材活用事業(営利活動)

①補助金申請支援	ものづくり補助金等	2案件の申請支援を目標
②事業化プロデュース	地域防災DXクラウドサービス事業	1か所の自治体導入を目標
	地域再生事業化支援	陸上養殖を核にした地域再生支援 ①富山県氷見市(2案件) ②島根県大田市 ③島根県浜田市 他
	陸上養殖事業化支援	
	費用ゼロの輸出支援	陸上養殖に関連して提案中
	生体センシング事業支援	①生体シートセンサー②スマホで生体測定
	健康経営サービス事業化支援	動・スポーツ情報検索プラットフォーム 「Citta」を活用して自治体/企業等へ提案
	音声合成(VOXX)事業支援	J-SCOREパンフレットに付けて販促
	建物・車の洗浄&コーティングの施工事業者/ユーザ紹介事業	①国内/海外の施工事業者の募集支援(紹介料 国内:契約金の15% 海外:13%) ②洗浄&コーティングのユーザ紹介(紹介料: 工事費の15%)
省エネ節電塗装のユーザ紹介事業	節電(電気代カット 25%~35%) 塗装のユーザ紹介(紹介料: 工事費の20%)	
③受託(技術開発、コンサルティング、販売支援、市場/技術調査等)	大手鉄鋼メーカー(千葉県、広島県)	技術開発 2案件(継続中)
	印刷塗料メーカー(埼玉県)	自社製品開発依頼(メラミンスポンジのスライス加工技術の開発)
	電子基板受託製造メーカー(広島県)	電子基板製造の発注者の探索依頼

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(5)研究会および各種プロジェクト活動

名称	活動内容
未来農林事業開発研究会	<ul style="list-style-type: none">・産学官連携によるシンポジウムの開催(2024年1月中旬開催)・奇数月の第四土曜日の午後に定例講演会を開催・アグリビジネス創出フェア出展を継続。・視察・見学:農法法人、つくばの研究所等・他の法人との連携強化。
総合的リスクマネジメント研究会	<ul style="list-style-type: none">・アンケートの活用(常時)による参加者を増やす・事務所での研究会の開催回数:4回/年(目標)・テーマは「高齢化社会とRM、DX化とRM、・研究成果をリスクマネジメント協会の機関誌へ投稿
③夢追いサロン	<ul style="list-style-type: none">・会員が事務局として開催計画を立案・実行・J-SCORE事務所のサロンコーナー設ける(給水設備導入)・候補グループ:つくば、平塚、九州、目黒、他。
④SDGs推進協議会	<ul style="list-style-type: none">・定例講演会で扱った案件を紹介し、共助を強化。

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(6)広報担当の活動

名称	活動内容	備考
会員の声	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会員および外部の人に原稿を依頼し、HPへ掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投稿者:4名 ■ 掲載文:6件
行事の事務局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 定例講演会その他行事の事務局を担う 	<ul style="list-style-type: none"> ■
名刺作成	<ul style="list-style-type: none"> ■ J-SCOREの名刺の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 希望会員 ・実費支払 ■ 担当:荻原
メルマガ作成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 毎月作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 担当:募集
HPの充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ 活動の見えるか(事業内容、会員の顔) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 担当:募集
機関誌発行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 定例講演会のこれまでに講演内容を書籍に製本 <ul style="list-style-type: none"> ・農業・食品関係 ・医療・介護関係 ・水業 ・環境関連(リサイクル、廃棄物処理) ・エネルギー関連(省エネ・再エネ) ■ 会員のPR資料を作成し販売支援促に寄与する ■ 契約先の行事に参画し、J-SCOREの紹介をする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 費用捻出 ・宣伝カタログ ■ 製本方法 ■ 発注先検討

【第5号議案】第10期事業計画(案)

(7)企業及び団体との業務提携

	対象の事業・技術	目的
協議中	講演・セミナー主催の団体 ・・・2団体	◆聴講者の数を増やす ◆講師の紹介
協議中	AI・DX関連企業 ・・・1企業	◆デジタル田園都市(地域創生)充実 ◆ものづくり企業の改善支援
候補	医療・介護関連会社	◆医療・介護のDX化に関する事業充実
候補	人材紹介、人財派遣	人材紹介事業の充実
候補	スマート農業関連	農・食・健康に関する事業
候補	高齢者向け事業 ・・・医療、健康、	◆日本生涯現役推進協議会への支援

【第6号議案】第10期予算計画(案)

収入	収入金額
年会費	1,000,000
副収入(貸会議室)	20,000
講演会	100,000
受託コンサル(受託済)	11,933,000
受託コンサルティング	5,000,000
地域再生/陸上養殖 2件	2,000,000
省エネ塗装/洗浄紹介 2件	1,000,000
補助金支援 1件	1,000,000
アグリビジネス展出展協力	100,000
営利事業活動	21,033,000
寄付・利子・その他	50,000
収入予算合計	22,203,000

前期繰越し	121,403
--------------	----------------

(参考) 営利事業実績

第9期営利事業収入	12,374,046
第8期営利事業収入	15,987,289
第7期営利事業収入	14,817,625
第6期営利事業収入	12,671,918
第5期営利事業収入	9,029,738
第4期営利事業収入	821,824

支出	支出金額
事務所家賃	924,000
事務委託費	220,000
電気水道電話(事務所経費)	380,000
HP維持費	170,000
備品購入費	20,000
郵便他雑費	380,000
旅費・交通費等	300,000
広報費	120,000
事務局経費小計	2,514,000
講演会経費	20,000
受託済コンサル案件 外注費	11,295,000
受託コンサル 外注費	4,000,000
アグリビジネス創出フェア出展	150,000
出展費助成金	50,000
営利事業外注費等小計	15,495,000
税金・その他	300,000
支出予算合計	18,329,000
予算収支	3,874,000

(特記) インボイス制度に対処済みです。

【第7号議案】第10期役員選任

第9期と変わらず

■理事(6人)

松井武久

藤川博巳

松下 隆

森山浩光

森岡浩美

米山和雄

■監事(2人)

細野幸男

佐々木康貴